

みるみる！  
ろいやるん！

マイナンバーカードを保険証として利用できるようになりました。

マイナンバーカードが保険証として利用できるようになったをご存じでしょうか、  
当院でも5月からマイナンバーカードを保険証として利用できるようになりました。

マイナンバーカードを保険証として利用することで

- ・現在飲んでいるお薬や、過去にももらった薬の説明が容易になる。
- ・事前手続きなしで、窓口での現金額以上の医療費の一時支払いが不要になる。
- ・転職、結婚、引越といった環境の変化があった際に、新しい健康保険証の発行を待つことなく、マイナンバーカードで医療機関や薬局を利用できる。

といったメリットがあります。

現在、健康保険証としての利用申込みをすると、「マイナポイント」第2弾として7,500円分のポイント付与が受けられるとのことですので、この機会に利用してみたいかでしょうか。マイナンバーカードの保険証利用とマイナポイントについての詳細は、厚生労働省ホームページ「マイナンバーカードの健康保険証利用について」をご確認ください。



(文/総務課・前田)

**お知らせ** 感染対策強化月間を継続!!  
7月以降も当面の間、感染対策強化月間を継続していきます。

面会をはじめ、様々な事を制限させて頂いております。詳しい情報は、ホームページ等でご確認ください。

編集後記

今回より、はなみずき編集委員は新年度のメンバーが担当致します。私自身は2年目となりますが、他のメンバーは初挑戦となります。昨年の経験や、これまでの取り組みを新メンバーに引き継ぎながら、新たな発想や視点で、皆さまに情報発信していきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

私達は介護・医療の中で、より良いケアが行えるよう、日々試行錯誤しながら奮闘しています。病院でも普段の生活の中でも、今まで当たり前だった事が出来なくなっていく中、どんな工夫をし、どんな取り組みをしていくか、一人一人が力を合わせ成長しています。新たな力を加え、はなみずきも成長していければと思います。

(文/ケアワーカー・大和久)



vol.67

令和4年  
7月1日発行

所沢ロイヤル病院

はなみずき

病院理念

私たちは安全で良質な医療、  
心のこもった看護・介護、地域社会との連携を目指します。

みなさまのかけはしに  
～地域連携部～





## 地域連携部ってどんなところ？

地域連携部は、患者様・ご家族様が病院で最初に対応させていただく窓口で、担当しているのは看護師と社会福祉士です。いずれも所沢ロイヤル病院と所沢市を知り尽くした、ベテランばかりです。お互いに持っている知識や経験を出し合い、協力しながら対応させていただいています。地域連携部はその名の通り、「連携」を仕事としています。その内容について説明させていただきます。

まず一つ目として、患者様・ご家族様と病院との連携です。入院する際に面談をし、入院前のご様子や病院の説明をさせていただいています。ここでの内容を病院で共有し、入院後の生活がイメージでき、皆様安心して過ごせることを目指しています。

二つ目として、近隣の病院や施設・ケアマネージャーとの連携です。入院前、入院中、そして退院する際にも情報を共有することで、医療と生活に切れ目がないよう支援しています。

そして三つ目は病院の中の連携です。病院全体を連携する役割も地域連携部は持っています。すべての方面にアンテナを張りながら、患者様やご家族から、「ロイヤル病院でよかった」と思っただけのことが目標としています。

実際に二世代におわたって当院を選んでくださる方もおり、地域にお住まいの皆様が、安心して住み慣れたところで過ごすことの大切さを実感しています。



入院をされている方には、担当の社会福祉士が必ず関わっています。お気軽に担当の社会福祉士にお声かけください。社会福祉士は、「相談員」という言い方もします。

入院の相談および、入院中に起きる様々な困りごとや一人では抱えきれない心配事など、お気軽にご相談ください。病院の玄関に入って右が、地域連携部の部屋です。「患者さま相談窓口」という表示が目印です。

(文/地域連携部・波瀬)

### 病床管理



波瀬看護部長



張野看護師

### 入退院支援



阿部室長



原谷副室長



林主任



加川



大久保



小泉

所沢ロイヤル病院・地域連携部

電話でのお問い合わせもお待ちしております

直通電話 04-2937-4101

直通FAX 04-2937-4110



## お部屋の模様替えで、気分一新!



所沢ロイヤル病院では新年度より、病室のカーテンが新しくなりました。カーテンが変わるだけでも、部屋に入った瞬間、「あ!部屋が明るくなった」と感じる程、部屋の印象が変わります。

病室のカーテンの役割は、視覚を遮り患者様のプライバシーを守るだけでなく、断熱効果を高めたり、防音としての効果、また、一人一人を明るくすることにより感染を予防する衛生面での効果もあります。また、前述したように、部屋の印象を変える等、見た目の効果も大きいと思います。当病院では、入院期間が長くなる患者様も多いので、明るい、心地良い空間で過ごすことも、患者様のQOL(クオリティ・オブ・ライフ)＝生活の質、を高める大事な要素だと考えています。

我々スタッフも、真新しいカーテンを見て清々しい気持ちで、新たにモチベーションを高めながら仕事に取り組んでいます。

(文/ケアワーカー・大和久)

## 放射線機器が新しくなりました!

所沢ロイヤル病院放射線科では今年度より、胃部レントゲン検査(バリウム検査)を開始するため、3月末にこれまで20年超使用してきた東芝製(現キヤノン製)のX線撮影装置&X線テレビ装置から島津製のX線撮影装置&X線テレビ装置に入れ替えをいたしました。今年度から胃検査を開始いたします。感染予防策を徹底してお待ちしております。よろしくお願いたします。



放射線科長  
朝日 孝太郎

こ 機 器

平沢記念病院改めロイヤルこころの聖病院より、4月1日に約21年振りに、所沢ロイヤル病院に戻りました。放射線科の朝日です。ロイヤルこころの聖病院では院長、副院長を始めいろいろな方々にお世話になりありがとうございます。

所沢ロイヤル病院では、まだまだ戦力とは言い難い存在ではありますが、少しずつでも成長し、早めに戦力としてカウントして頂けるように精進して参りますので、よろしくお願いたします。

